

## 一歩一歩。



特集1

P2

### プロアドベンチャーレーサー 田中陽希さんインタビュー

「日本百名山」、「日本二百名山」、「日本三百名山」を人力のみで繋ぎ合わせた「日本3百名山ひと筆書き」の旅を達成させた田中陽希さんに、旅のきっかけや道中の思いについてお伺いしました。

田中陽希プロフィール プロアドベンチャーレーサー Team EASTWIND所属

1983年埼玉県生まれ。北海道富良野市麓郷育ち。小中高校、明治大学時代までクロスカンリースキー競技に取り組み全日本学生スキー選手権などで入賞。2007年より田中正人率いるアドベンチャーレースチーム「チームイーストウインド」に所属し、2022年、キャプテンに就任。2014年、陸上と海上を人力のみで進む「日本百名山ひと筆書き」を立案し、達成。翌年には「日本2百名山ひと筆書き」を達成。2018年から2021年にかけて、自らの旅の集大成として「日本3百名山ひと筆書き」も成し遂げる。

特集2

P3

### からみー新聞 Vol.3

2023年度 注目はコレ!

4月から2023年度が始まります。  
からみーが取材で入手した  
イベントの一部をご紹介します!

スケジュールを  
確認してちょ



- 02 特集1 田中陽希インタビュー
- 03 特集2 からみー新聞 Vol.3
- 04 イベントインフォメーション 4~6月
- 05 ワンコインコンサート年間ラインナップ、チケット発売日情報

- 06 カルレク! 気軽に楽しむ文化のレクチャー
- 07 Znews 文化交流ゾーンインフォメーション
- 08 主催事業ピックアップ 4~6月



特集  
1

## プロアドベンチャーレーサー 田中陽希さんインタビュー

2021年8月2日に「日本3百名山ひと筆書き」チャレンジを達成した田中陽希さん。4月30日のまなび講演会では、移動距離約2万キロ、1310日間の前人未到の挑戦から学んだ喜びや達成への道のりをお話しいたします。まなび講演会に先立ち、お話を伺いました。

日本3百名山ひと筆書きとは「日本百名山」、「日本二百名山」、「日本三百名山」の合計301座(※)を、プロアドベンチャーレーサー田中陽希が人力のみで繋ぎ合わせる旅。陸路は徒歩とスキー、海路はシーカヤックやバックラフトを使用する。

※ 日本二百名山に選定されている「荒沢岳」が日本三百名山には含まれないため、合計301座となる。

### Q1 「日本3百名山ひと筆書き」チャレンジの達成おめでとうございます。挑戦のきっかけを教えてください。

自分らしい(自分にあった)挑戦だと考えたからです。2014年の最初の挑戦(日本百名山ひと筆書き)が日本3百名山ひと筆書き達成までのすべての始まりではありましたが、2007年から始めたアドベンチャーレースでの経験から「更なる成長のためには、一人の人間として『何か』に挑戦し、成し遂げる必要がある」と2012年2月にパタゴニアンエクスペディションレースにて初の準優勝を残したときに、自身を強く突き動かしました。

2012年秋に父方の祖父母へ会いに行った折に、九州にある日本百名山「九重山」「阿蘇山」「祖母山」を2泊3日で150kmほどをすべての荷を背負い、山から山へ町から町へと歩いた旅が挑戦を具体化する大きなきっかけとなりました。

初めて歩く町、初めて見る景色、そして初めて登る山すべてが新鮮で、発見と出会いの連続。日本にはまだまだ知らない感じたことのない魅力がたくさんあると知ったとき、「日本を歩こう!」そして「日本の山を登ろう」と帰りの飛行機の窓から眼下を眺めながら決意し、挑戦のスタートへと走り出しました。



### Q2 自動車や電車、船などを使わず、徒歩やカヌーなどの「人の力のみ」で挑戦しようと考えた理由は?

群馬に帰ってきた後、チームのキャプテン(田中正人さん)と職場の社長(小橋研二さん)に挑戦の概略を伝え、2人からの後押しやアドバイスにより、自分の経験不足を補うことができました。

インターネットで検索し、百名山はすでに人力(陸路のみ)で挑戦(南下)し、212日という記録で達成された方がいたため、私は北上で陸路も海路も人力で挑戦する決断をします。

挑戦計画当初、友人や職場の同僚からは「陸路は自転車でもいいのでは?」という意見や「一日のゴール地点(宿泊地)に到着した後は、宿の方の送迎を利用して、温泉へ行ったり、買い物へ行ったりしてもいいのでは?」という意見もありましたが、私の中ではそれらになんのメリットも感じられなかったのです。

「すべてを人力で」(一部エレベーターと渡船を使用)と胸を張って言えるように「中途半端は無し」「やるなら徹底的に」という思いがありました。

徒歩は人間が生まれながら持てる唯一の移動手段。それが一番自然だとも考えていました。あるとき、人気の無い田畑の中を抜ける道を歩いていたとき、畑仕事をする地元の方と立ち話になりました。きっかけは「こんにちは」の挨拶一言から。

その脇を自転車旅をする人がさっと駆け抜けていきました。会話を交わす余裕もありません。もし、自転車での挑戦をしていたら、今の自分はいなかったと思います。それに、もっと旅が直線的になっていくように思います。歩いて旅をするにつれて「時間」を消費します。進める距離も少なく、現代では「非効率」かもしれません。しかし、それでも、「価値と魅力」があったから「あきらめる」こと無く歩き続けることができたのだと思います。

### Q3 普段どんな練習をされ、身体や精神のコンディションはどのように整えていますか? 田中さん流のモチベーションの保ち方を教えてください。

日本百名山ひと筆書き～3百名山ひと筆書きでは、挑戦中に特別トレーニングをしていたことはありません。なぜなら、毎日30～50kmを歩き走り、3日に1回山に登るような毎日だったので、日々がトレーニングのようでした。

それよりも、疲弊する心身のケアの方が大変でした。ストレッチやアイシング、テーピング、時には旅先で整体・マッサージ・鍼灸を施しながら、コンディションを維持しました。それでも、どうしても行かないときは「休養」を取るようになりました。



### Q4 最新著書「田中陽希日記」に掲載されている写真はユニークなものも多いですが、道中や山頂での撮影で意識していることは?

自分の目で見て、「雰囲気がいいな〜」「きれいだな〜」「この瞬間を残したい」「こんな風にこの景色に自分が映り込んだら面白い」という感覚的、感動したときに撮影するようにしています。そのときは毎回、誰かに頼むのではなく、自分がイメージしたとおりに撮影できるまで、セルフタイマー機能を使用して、繰り返し撮影を試みます。

ちなみに酒田市の海岸で撮影した写真は20回近く繰り返しました。時間になると30分ほどです。イメージは日本海に沈む太陽の光に包まれ、逆光で自分のシルエットだけが残るような写真です。

セルフタイマーのシャッターのタイミングに合わせてきれいな倒立をすることが一番大変でしたが、カメラを置く位置や角度、ピントの場所などにもこだわりました。納得の写真となったかと思います。

とくに日本3百名山ひと筆書きが一番写真撮影に時間を要しました。



### Q5 徒歩での移動中に考えていたことや歩いているときに喜び・楽しみを感じる瞬間を教えてください。

どんな些細なことでもいいんです。新たな発見があれば十分です。特別なものとか過大な出来事ではなく、自分自身の日々の流れの中で、「昨日とは違う何か(出来事や景色など)」があればその日一日が楽しく、笑顔で過ごせました。昨日は無かった道ばたに咲くタンポポや菜の花を見かけるだけで。

それに、人との出会い。出会いの連鎖です。赤の他人でも実はどこかでつながっていることはよくありました。その出会いのつながりに時に驚き、時に喜びました。

効率や成果ばかりが求められるがちな現代だからこそ、何気ないこと、これまで見向きもなかったことに、自分から目を向けると、予想外の発見が多くあります。どんなことでも、一方向ではなく、多方向から見ただけでも得るものは違います。そのためにはよく周りを観察する意識が必要でした。

「今日はどんな発見があるかな?」そんな気持ち一つ持つだけで、ただ歩く道のりも楽しみの宝庫となります。

日本百名山ひと筆書き～3百名山ひと筆書きまで足かけ8年、日本中を歩き回り、登り続けた挑戦に幕を下ろした田中さん。4月30日には三重県文化会館大ホールにて、チャレンジと挫折、そして旅の再開など、日本3百名山ひと筆書きの旅から学んだことや達成への道のりをお話しいたします。



**4/30[日] 大ホール**  
三重のまなび講演会2023  
**田中陽希講演会**  
**「それでも僕は歩き続ける」**  
13:30開講(12:45開場)  
三重県生涯学習センター 059-233-1151  
※定員に達したため受付を終了いたしました。  
たくさんのお申込みありがとうございました。

アドベンチャーレースや普段の練習などについて  
たっぷり語っていただいた完全版インタビューは

『もっとMニュース』で!!



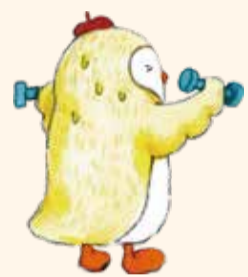
# かるみー新聞 Vol.3

## すぐにスケジュールを確認!!

### 2023年度の注目イベントはコレ!

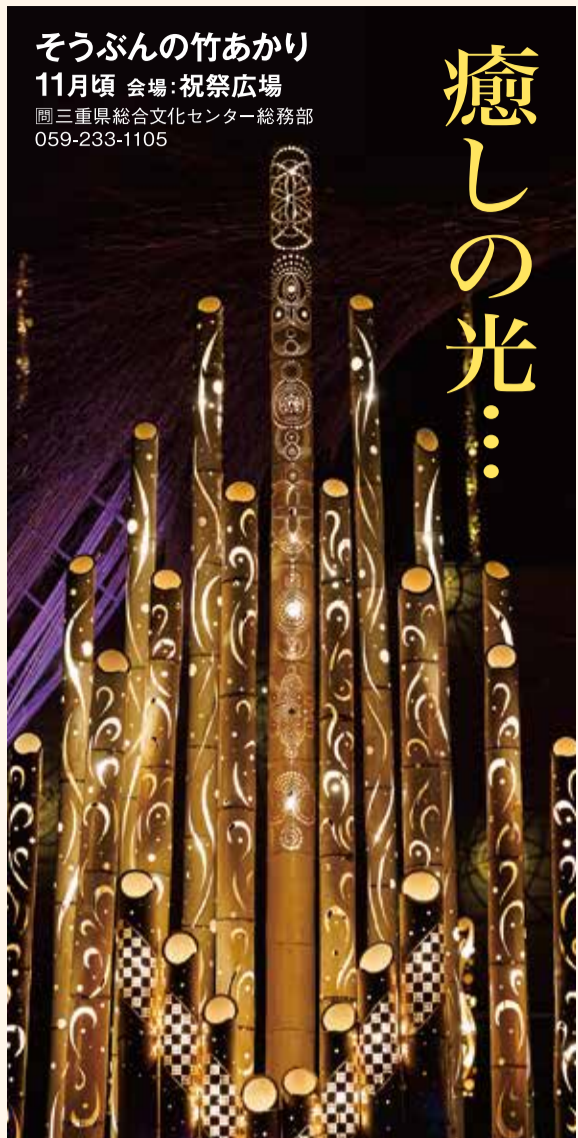
春です。新年度が始まります。三重県総合文化センターでは、文化会館・生涯学習センター・フレんてみえが今年度もたくさんのイベントを企画し、準備を進めています。応援団鳥のかるみーが取材して入手した情報の中から、ほんの一部をご紹介します! 今すぐスケジュールを確認して、予定表に書き込んでください。詳細は順次公表いたします!

## レッツ筋トレ!!



NHK「みんなで筋肉体操」や「おはSP〇×筋肉体操」で筋トレメニューの作成と指導を担当する「筋肉指導」としてもおなじみ、谷本道哉さんが「人生110年時代を実現する裏切らない体づくり」について話していただきます。

**アカデミックセミナー2023 オープニング**  
**人生110年時代を実現する裏切らない体づくり**  
**7月2日(日) 会場:大ホール 4月5日より受付開始(予定)**  
 13:30開講(12:45開場) 入場無料 事前申込制・抽選制  
 講師:谷本道哉(順天堂大学スポーツ健康科学部前任准教授)  
 申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口  
 三重県生涯学習センター 059-233-1151



**そうぶんの竹あかり**  
**11月頃 会場:祝祭広場**  
 三重県総合文化センター総務部  
 059-233-1105

秋の風物詩となりつつある「そうぶんの竹あかり」。繊細でやわらかい竹あかりの光が、今年もそうぶんの広場に登場予定です。関連イベントも実施しますよ。  
 制作・演出は伊賀市在住の川瀬皓平さん率いるcanare! どうぞお楽しみに!

## 吉野直子、ハープの世界



日本が誇る世界的ハーピスト吉野直子とベルリン・フィル首席のマリー・ピエール・ラングラーメをソリストに迎え、モーツァルト/2台のピアノのための協奏曲をハープ2台で奏でる三重特別プログラムをお届けします! 後半の「アルルの女」はなんと吉野がオーケストラに登場! 全編通してハープの魅力をお楽しみ頂けます。管弦楽と繰り広げる熱演にご期待ください。

**飯森範親指揮**  
**日本センチュリー交響楽団**  
**~吉野直子、ハープの世界~**  
 ヘンデル/ハープ協奏曲 変ロ長調 HWV294  
 モーツァルト/2台のピアノのための協奏曲 変ホ長調 K.365 (ハープ2台のための編曲版)  
 ビゼー/「アルルの女」第1組曲、第2組曲  
**10月1日(日) 会場:大ホール U30割 CLASSIC 復**  
 15:00開演 全席指定  
 S席4,500円、A席3,500円、B席2,500円、30歳以下各席1,000円  
 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

## 特報

## 5年ぶりの松竹大歌舞伎



2015年に、この三重県文化会館で饗名披露公演を開催した、四代目**中村鴈治郎**が登場。爽やかな秋の訪れを告げる9月、劇場で古典芸能の粋を味わい尽くしましょう。

**松竹大歌舞伎**  
**9月6日(水) 復 会場:中ホール**  
 昼夜2公演(開演時間未定)  
 全席指定 S席7,000円、A席6,000円  
 三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



**聖武天皇、伊勢に來たつてよ**  
 奈良時代の天平十二年(七四〇年)、政局不安定の中、聖武天皇は東国(伊勢・美濃)への行幸を実施します。  
 三重県の遺跡や古道に触れながら、聖武天皇の東国行幸の性格について考えます。

**聖武行幸**  
 ~朕、意う所有るに縁りて、暫く関東に往く~  
**11月18日(土) 会場:レセプションルーム**  
 9月中旬より受付開始(予定)  
 13:30開講(13:00開場) 入場無料 事前申込制・先着順  
 講師:櫻井拓馬(三重県埋蔵文化財センター職員)  
 申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口  
 三重県生涯学習センター 059-233-1151

**今回のテーマは**  
**アート・アドベンチャー・コミュニケーション・かがく!**

夏休みのそうぶんでは、じっくり取り組める子ども向けのイベント「アンボ・マナボ・タノシソウブン」を開催します。毎年大人気の子どものオーケストラでアンボ・マナボ! 詳細は、次回のNewsを見探検できるツアーのほか、てね!



**サマープログラムfor KID's**  
**アンボ・マナボ・タノシソウブン**  
**夏休みに開催** 会場:ギャラリーほか



**女子マンガの登場人物を切り口にルッキズム(外見至上主義)やジェンダーの背景を紐解いていきます。誰かの基準でなく、自分自身を信頼しセルフラブ(ご自愛)していきたい全ての方におすすめの講座です。**

**フォーカスみえ 女子マンガから学ぶセルフラブ(ご自愛)のススメ**  
**9月2日(土) 会場:レセプションルーム**  
 6月下旬より受付開始(予定)  
 13:30開講 入場無料 事前申込制・先着順  
 講師:トミヤマユキコ(ライター、マンガ研究者、東北芸術工科大学准教授)  
 申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口  
 三重県男女共同参画センター「フレんてみえ」 059-233-1130

**男性更年期について学んで、人生を前向きに!**

近年、関心が高まってきている「男性更年期」。「パートナーと一緒に知る」「更年期」をテーマにした講座を開催します!  
 お互いの更年期への理解を深めることで、これからの人生を前向きに進んでいくパートナーシップを考えてみませんか。



**男性講座 パートナーときく“更年期”**  
**~CHANGE of LIFEのススメ~**  
**7月22日(土) 会場:多目的ホール**  
 4月下旬より受付開始(予定)  
 13:30開講 入場無料 事前申込制・先着順  
 講師:田村佳代(更年期トータルケアインストラクター/NPO法人ちえぶら事務局長)  
 申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口  
 三重県男女共同参画センター「フレんてみえ」 059-233-1130

**世界に一羽だけの鳥**  
 世の中に鳥は多くいるけれど、その色や特長を持っていない鳥は、一羽しかないということ。好みや考え方も違うのが当たり前のちや。春は出会いの季節。いろんな人と出会うのが楽しみだよ。



# イベントインフォメーション

Event Information

2023.4~6月

## 4月

1.2 [土]・[日]	<b>合同書道展 ~わたしの一筆~</b> [1日]10:00~17:00 [2日]10:00~16:00 入場無料 園県書道院 teika_higuchi@yahoo.co.jp (樋口)	2 ギャラリー
2 [日]	<b>津児童合唱団 第55回 定期演奏会</b> 13:30開演(13:00開場) 全席自由 500円(前売・当日とも) 園津児童合唱団 059-225-8878(川合)	大 ホール
2 [日]	<b>はやしべさとし三十歳の旅立ち ~叙情歌を道づれに~ 津編</b> 15:00開演(14:30開場) 全席指定 6,600円 ※未就学児入場不可 園キョードーインフォメーション 0570-200-888	中 ホール
2 [日]	<b>ランドセル工房生田 展示会</b> 10:00~16:00 入場無料 園(株)生田 06-6757-6723	1B ギャラリー
6~9 [木]~[日]	<b>第49回 三重県彫刻会 彫刻展 三重県在住会員による具象彫刻展</b> 10:00~16:30(最終日は10:00~16:00) 入場無料 園三重県彫刻会 059-322-5075	2 ギャラリー
8 [土]	<b>三重県文化会館セレクションシリーズvol.13 高木綾子フルートリサイタル</b> 14:00開演(13:30開場) 全席指定 2,000円 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
9 [日]	<b>令和5年度 第39回 三重県民謡民舞発表会</b> 9:40開演(9:15開場) 入場無料 園三重県民謡民舞連合会 090-7302-1135(野島)	中 ホール
11 [火]	<b>だいたい食堂 3周年記念イベント 障がい者雇用への理解促進セミナー</b> 9:30開演(9:00開場)予定 入場無料 園三重県雇用経済部雇用対策課 059-224-2510	多目的 ホール
14 [金]	<b>講座ボランティア企画 名盤を聴く第86回 カレル・アンチェル特集</b> 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 園三重県生涯学習センター 059-233-1151	小 ホール
15 [土]	<b>映画「うちげでいきたい」上映会&amp;トークショー</b> ゲスト:孫大輔(医師・映画監督)、菅原直樹(OiBokkeShi主宰) 14:00開演(13:40開場) 料金未定 園みえ社会的処方研究所 mieshohoken2020@gmail.com(水谷)	多目的 ホール
16 [日]	<b>第32回 三重バツハ合唱団演奏会</b> 14:00開演(13:30開場) 全席自由 一般2,000円(当日2,500円)、学生1,000円(当日1,500円) 園三重バツハ合唱団 miebachchoir@gmail.com	大 ホール
21 [金]	<b>EXILE TAKAHIRO LIVE TOUR "TAKAHIRO 道の駅2023"~Road to EXPLORE~</b> 18:30開演(17:45開場) 全席指定 10,450円 園サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	大 ホール
22 [土]	<b>24周年 ひぐらしハーモニカ教室 合同発表会</b> ハーモニカに心をのせて 12:30開演(12:00開場) 入場無料 園ひぐらしハーモニカ教室 059-223-2106(伊藤)	小 ホール
23 [日]	<b>みえ音楽コンクール入賞者記念演奏会 vol.23</b> 14:00開演(13:30開場) 全席自由 1,000円 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
28 [金]	<b>ワンコインコンサート vol.129 ピアノ 中川優芽花</b> 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円 ※チケットレス 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	大 ホール
29 [土・祝]	<b>令和5年度 ファンファーレ事業 池田理代子講演会『ベルサイユのばら』と私の人生</b> 13:30開演(12:30開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 園三重県男女共同参画センター「フレンチみえ」059-233-1130	大 ホール
29 [土・祝]	<b>第44回 スズキ・メソード美和音楽教室ピアノコンサート</b> 13:00開演(12:30開場) 入場無料 園スズキ・メソード美和音楽教室 090-7032-5821	多目的 ホール
30 [日]	<b>三重のまなび講演会2023 田中陽希講演会「それでも僕は歩き続ける」</b> 13:30開演(12:45開場) ※定員に達したため受付を終了いたしました。 園三重県生涯学習センター 059-233-1151	大 ホール
30 [日]	<b>S.H.O.吹奏楽団 第11回 定期演奏会</b> 14:00開演(13:30開場) 予定 全席自由 1,000円(前売・当日とも) ※当日券は販売状況により販売しない可能性があります 園S.H.O.吹奏楽団 sho.otoiawase@gmail.com	小 ホール

## 5月

3 [水・祝]	<b>NETWORKS Live in Mie 2023</b> ロック、ジャズ、テクノ、エスノを融合したご機嫌な3人組が今年もやってくる! 19:00開演(18:00開場)予定 ※18:30DJスタート 全席自由 一般3,000円、U-18 2,000円(前売・当日とも) 園ひらのさかき hiranokikakusha@gmail.com	小 ホール
4 [木・祝]	<b>第24回 フレンドシップ・コンサート・イン・プラス</b> 15:00開演(14:30開場) 全席自由 500円(当日700円) 園津地区吹奏楽研究会 090-1230-9566(4/10以降)	中 ホール
5 [金・祝]	<b>チャリティ歌謡祭「熱唱」木村徹二(鳥羽一郎の次男)、川野夏美 他</b> 12:00開演(11:30開場) 予定 全席自由 3,000円(前売・当日とも) 園歌謡スター倶楽部 090-5608-6637(鹿嶋)	中 ホール
5 [金・祝]	<b>こどもの日マジックショー 第4回 津マジックサークル発表会</b> 13:00開演(12:30開場) 入場無料 園津マジックサークル 059-224-0906(松林)	多目的 ホール
14 [日]	<b>大阪国際室内楽フェスタ2023 1次ラウンド</b> 10:00開演(9:30開場) 全席自由 500円 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	中 ホール

14 [日]	<b>三重のまなび2023 まなびいすとセミナー おいしいって何? ~味が見えると未来が変わる~</b> 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 園三重県生涯学習センター 059-233-1151	主催 多目的 ホール
16 [火]	<b>AIMYON TOUR 2023 -マジカル・バスルーム-</b> 18:30開演(17:30開場) 全席指定 8,000円 園サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	復 大 ホール
19 [金]	<b>EXILE ATSUSHI LIVE TOUR 2023 "Heart to Heart" Season2</b> 18:30開演(17:45開場) 全席指定 11,000円 園サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	復 大 ホール
5/20~6/4 [土]~[日]	<b>第73回 みえ県展</b> 9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) ※月曜休館 一般300円(シアターメイツ会員50円割引) ※学生無料 ※5月28日は入場無料 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催 1.2 ギャラリー
21 [日]	<b>セントラル愛知交響楽団 オペラセミステージシリーズ モーツァルト 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」</b> 15:00開演(14:15開場) 全席指定 S席7,000円、A席5,000円、B席4,000円、C席3,000円 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	U30割 復 主催 大 ホール
21 [日]	<b>第17回 エイムミュージックコネクション ライブコンサート</b> エイムミュージック演奏発表会 12:00開演(11:30開場) 入場無料 園エイムミュージック 080-3061-9172(赤井)	小 ホール
23 [火]	<b>雇用主説明会(学卒求人説明会)</b> [1回目]10:30開演(10:00開場)予定 [2回目]14:00開演(13:30開場)予定 入場無料 ※事前申込制 園津公共職業安定所 求人企画部門 059-228-9161 部門コード31#	小 ホール
26 [金]	<b>25th Anniversary 高嶋ちさ子&amp;加羽沢美濃 ~ゆかいな音楽会~</b> 18:00開演(17:15開場) 全席指定 6,800円 園サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	復 大 ホール
28 [日]	<b>第29回 みえ県民文化祭 総合フェスティバル</b> 12:00~17:00 入場無料 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催 大・小 ホール
31 [水]	<b>第371回例会</b> 俳優座劇場プロデュース「罨」 18:30開演(18:00開場) 会員制 園津演劇鑑賞会 059-228-9523(中島)	復 中 ホール

## 6月

5/20~6/4 [土]~[日]	<b>第73回 みえ県展</b> 9:30~17:00(最終日は9:30~15:00) ※月曜休館 一般300円(シアターメイツ会員50円割引) ※学生無料 ※5月28日は入場無料 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催 1.2 ギャラリー
2 [金]	<b>ウィーン少年合唱団</b> 18:30開演(18:00開場) 全席指定 S席5,000円、A席4,000円 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	U30割 復 主催 大 ホール
4 [日]	<b>豪華競演!特撰東西落語名人会</b> 三遊亭好楽・桂文珍・柳家花緑 15:30開演(15:00開場) 全席指定 4,400円(前売・当日とも) 園エイフル企画(株) 03-6240-1052	復 中 ホール
9 [金]	<b>講座ボランティア企画 名盤を聴く 第87回 ダヴィッド・オイストラフ特集 第2弾</b> 13:30開演(13:00開場) 入場無料 ※事前申込制・先着順 園三重県生涯学習センター 059-233-1151	主催 小 ホール
11 [日]	<b>第63回 三重県合唱祭</b> 10:00開演(9:40開場) 予定 入場無料 ※未就学児入場不可 園三重県合唱連盟 miechorus@yahoo.co.jp	大 ホール
13 [火]	<b>角笛シルエット劇場 影絵人形劇公演</b> 10:30開演(10:00開場) 全席指定 団体席1,200円(前売のみ)、一般席1,500円(当日のみ) 園(有)劇団角笛 03-3994-7624	大 ホール
13~18 [火]~[日]	<b>第26回 NPO法人三重県洋画協会展</b> 9:00~17:00(最終日は9:00~16:00) 入場無料 園NPO法人三重県洋画協会事務局 059-271-9062(田村)	1.2 ギャラリー
16 [金]	<b>SUPER BEAVER 都会のラクダ HALL TOUR 2023 ~ラクダ紀行、ロマン飛行~</b> 18:30開演(17:30開場) 指定席 6,900円 園サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	復 大 ホール
17 [土]	<b>小津安二郎生誕120年記念映画祭 in三重 中井喜恵「音語り:秋刀魚の味」と「秋刀魚の味」上映会</b> 12:30開演(12:00開場) 入場無料 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	主催 中 ホール
18 [日]	<b>白子ウインドシンフォニカ 第51回 定期演奏会</b> 14:00開演(13:00開場) 予定 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円(前売・当日とも) 園白子ウインドシンフォニカ事務局 090-7959-5890(山口)	大 ホール
22 [木]	<b>ワンコインコンサート vol.130 ソプラノサクソフォン 埴美里</b> 11:30開演(10:45開場) 全席自由 500円 ※チケットレス 園三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122	復 主催 大 ホール
22 [木]	<b>三重県厚生事業団設立50周年記念事業 「菊地流・自分らしく生きる術」講師:菊地幸夫</b> 13:00開演(12:00開場) 予定 入場無料 ※事前申込制・先着順 園(福)三重県厚生事業団 059-233-4789	中 ホール
25 [日]	<b>三重フィルハーモニー交響楽団 第50回 記念定期演奏会</b> 50年の感謝を込めて プラームスの1番と「展覧会の絵」を演奏します! 14:00開演(13:15開場) 全席指定 S席1,500円、A席1,000円(前売・当日とも) ※未就学児入場不可 園三重フィルハーモニー交響楽団 059-230-2133(森本)	大 ホール
25 [日]	<b>第42回 真宗公開講座</b> 14:00開演(13:30開場) 全席自由 500円(前売・当日とも) 園真宗大谷派桑名別院本統寺 0594-22-0652	多目的 ホール

主催 三重県総合文化センター主催事業 U30割 30歳以下は当日年齢証明提示で割引 学生向けサービス 25歳未満の学生に限り当日の空席を1,000円で販売します。 終演後に津駅西口行きの臨時バス運行 ※往路バスの運行は終了しました。  
 託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制(生後3か月から就学前まで) 公演2週間前までにお申し込み下さい。 そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105  
 クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。(事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。) 問…問い合わせ先 英字プログラム有 点字プログラム有 手話通訳有  
 ※赤外線補聴システムをご利用いただける催し物もございます。詳細は施設利用サービスセンターまでお問い合わせください。(フリーダイヤル0120-319-489)  
 掲載している催し物は2月28日時点の内容です。諸般の事情により、掲載している催し物に変更(中止・延期)になる場合があります。詳細は主催者へお問い合わせください。

# 「ランチタイム」に「1時間」で「500円」のカジュアルコンサートシリーズ **2023年度 ラインナップ**

## ワンコインコンサート **大ホール**

全席自由 500円 チケットレス 10:45開場 11:30開演 (12:30終演予定)  
※今後の社会情勢により販売方法等が変更となる場合がございます。



vol.129 4月28日(金)

ピアノ  
**中川優芽花**



世界が認めたドイツ生まれの超新星

vol.130 6月22日(木)

ソプラノサクソフォン  
**埴美里**



国際的ソプラノサクソフォンの名手

vol.131 7月26日(水)

南米ペルー/ラテンfolkローレ  
**ワイキス**



日本とアンデスをつなぐ魂の兄弟デュオ

vol.132 8月23日(水)

ヴァイオリン  
**吉田南**



インドリアナボリス国際ヴァイオリン・コンクール3位入賞!

vol.133 9月13日(水)

フルート  
**八木瑛子**



ドイツと日本で活躍する気鋭のフルーティスト

vol.134 10月12日(木)

尺八  
**黒田鈴尊**



国際コンクール優勝を皮切りに尺八の可能性を世界に継承!

vol.135 11月16日(木)

ソプラノ  
**小林沙羅**



強く切実な歌声でつむぐ日本の心とウィーン情緒

vol.136 12月20日(水)

ウクレレ  
**名渡山遼**



「ハワイのグラミー賞」獲得後も躍進が止まらない

vol.137 2024年2月8日(木)

ホルン  
**安土真弓**



名フィル首席奏者! オケを支える日本屈指のホルンプレイヤー

vol.138 2024年3月6日(水)

ヴィオラ  
**田原綾子**



ルーマニア国際音楽コンクール全部門グランプリ受賞

## チケット発売日情報

7/1[土]・2[日] **小ホール** 2日のみ

ハイバイ「再生」

[1日]17:00開演 [2日]14:00開演 整理番号付自由席 一般3,000円、22歳以下1,500円

一般発売:5月13日(土)

7/5[水] **大ホール舞台上**

オンステージコンサート vol.6 ピアノ 尾城杏奈

14:00開演 全席自由 2,000円

一般発売:4月16日(日)

7/9[日] **大ホール**

愛知県立芸術大学管弦楽団

16:00開演 全席指定 1,000円

シアターメイツ優先予約:4月13日(木) 一般発売:4月16日(日)

7/16[日] **大ホール** U30割

トリニティ・アイリッシュ・ダンス

15:00開演 全席指定 S席7,000円、A席6,000円

シアターメイツ優先予約:4月13日(木) 一般発売:4月16日(日)

7/17[月・祝] **多目的ホール** 12/10[日] **小ホール**

おしゃべり古典サロン vol.11&12 「仮名手本忠臣蔵」

両日とも14:00開演 全席自由 各1,000円

一般発売:6月3日(土)

7/23[日] **大ホール** U30割

三重県文化会館セレクションシリーズ vol.14 ワーヘリ

外園祥一郎(ユーフォニアム)×次田心平(チューバ)×松本望(ピアノ)

14:00開演 全席指定 2,000円

シアターメイツ優先予約:4月27日(木) 一般発売:4月30日(日)

8/19[土] **大ホール** U30割

横山奏指揮 新日本フィルハーモニー交響楽団

16:00開演 全席指定 S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円

シアターメイツ優先予約:5月18日(木) 一般発売:5月21日(日)

8/26[土] **大ホール**

キーウ・クラシック・バレエ「白鳥の湖」

14:00開演 全席指定 一般4,000円、中学生以下2,000円

シアターメイツ優先予約:5月25日(木) 一般発売:5月28日(日)

9/1[金] **小ホール**

浦久俊彦の西洋音楽史探訪 vol.3 はじめての宮廷音楽入門

14:00開演 全席自由 1,000円

一般発売:6月11日(日)

9/6[水] **中ホール**

松竹大歌舞伎

昼夜2公演 全席指定 S席7,000円、A席6,000円

シアターメイツ優先予約:6月8日(木) 一般発売:6月11日(日)

お得に  
チケットを  
買うなら

特典

**シアターメイツ会員** 年会費(3,000円)制の会員。優先予約あり!  
対象公演のチケットは10%割引!さらに「Mnews」も自宅へお届け!

**エムズネット会員** インターネットユーザー向けの無料会員  
対象公演のチケットは5%割引で、公演当日会場受取OK!  
お得なセール情報がメルマガで届く!

会員制度の詳細については、ホームページ等をご覧ください

ご予約・お問い合わせ WEBチケット購入エムズネット 24時間受付 <https://p-ticket.jp/center-mie/> 三重県文化会館チケットカウンター TEL059-233-1122(営業時間 10:00~17:00)  
掲載している催し物は2月28日時点の内容です。諸般の事情により、掲載している催しに変更(中止・延期)になる場合があります。詳細は主催者へお問い合わせください。また本紙発行時点でチケットが完売の場合もございます。ご了承ください。

三重で生まれて、地元と歩む。岡三証券

**岡三証券**  
津支店  
津市中央5-20  
☎059-226-1511  
インターネットホームページ  
<http://www.okasan.co.jp/>

がんばる企業を応援します。

**三重県信用保証協会**

みえ みらいちゃん みえ しんぼくん

本店 059-229-6021(代表)  
四日市支店 059-353-9161(代表)  
<https://www.cgc-mie.or.jp/>

HP Instagram

総合環境管理  
コンサルタント企業

TEMCO  
Total Environment  
Management Consultant

**株式会社 東海ダイケンビルサービス**  
三重営業所 〒514-0006 三重県津市広明町112番地5(第三いけだビル)  
TEL(059)224-9590 FAX(059)224-9485

**三重県職員信用組合**

三重県津市広明町13番地  
TEL059-228-5205 FAX059-228-3700

三職信 検索

**ホテル ザ・グランコート津西**  
TEL 059-227-8333 〒514-0006 津市広明町345-4

工作機械の設計・製造

目指すべき企業像  
「なるほど!」と  
言われるアイデアと技術と感性で  
世界の工場に向けて生産技術を高める  
製品とサービスを提供する。

レーザーによる超微細加工 健康経営優良法人プライド500に認定

基本理念  
**Be Professional!**

切削工具の製造 人材方針  
3G Gender Free  
Generation Free  
Global

株式会社 光機械製作所 〒514-0112 津市一身田中野8-1 Tel:059-227-5511 Fax:059-227-5514  
<https://www.hikarikikai.co.jp>



現代劇、伝統芸能、バレエ・ダンス、ミュージカル、オペラなどについて執筆。第10回日本ダンス評論賞第一席。ウェブマガジン「ONTOMO」で聴覚面から舞台を紹介する「耳から“観る”舞台」、ウェブサイト「タイムアウト東京」で対談シリーズ「STAGE CROSS」、エンタメ特化型情報メディア「SPICE」で「もっと文楽!〜文楽技芸員インタビュー〜」を連載中。

撮影:中村悠希

高橋彩子 演劇・舞踊ライター

Ayako Takahashi

Performing arts vol.8 最終回

## 演劇で社会と繋がるということ

日本では、舞台芸術を楽しむ人は全人口のごく一部でしかない。劇場へ行く時間がない、チケット代が高い、そもそも舞台に接する習慣や興味がない、など、その理由は様々だろう。しかし舞台芸術にはもっともっと社会と関わり、人の可能性を広げることができると思うのだ。

その一つとして、筆者がかねてから思い描いているのが、教育現場での活用。演劇には、文章力や美的センスだけでなく、コミュニケーション力、団結力、誰か/何かになるための想像力、身体を使った表現力など、実に多岐にわたる能力が必要なからだ。10年ほど前になるが劇団・俳優座が演劇を使った婚活ワークショップを行い、話題を呼んだが、これほどまでに演劇が、人を知り、関係を深めるために有効であることの証だろう。

客席でも同じことが言える。劇場は自分勝手には振る舞えない場所。色々な文化・考え方の人が一つ所に集まり、ルールに則って観劇する。静かに観なければ人に迷惑がかかってしまうし、ロビーでの態度だって誰かの観劇体験に影響しかねない。パートナーを連れていけば、その人の知られざる一面が垣間見えるかもしれないし、勿論、こちらだって同じ分だけ見られてしまう。筆者の観劇体験を考えても、実に様々な観客との出会いがあった。オペラのロビーで知らない人と意気投合した思い出、歌舞伎でご最良の役者公認で大向うをかける女性に聞いた熱い思い、バレエの上演中に何度も香水をつける人に遭遇して閉口したこと、演劇の本番中に電話に出る観客に出くわして唖然としたこと、観客が舞台上の演者に注文をつけるという芝居で他の観客と生まれた共犯関係……。

そう、演劇は、日常生活では補えないものを知ったり育んだりできる場所。アナログだからこそ人間味が詰まったこのツールをもっと使わない手はないはず。

と思ったら、松井周の標本室×三重県文化会館のユニークな試み、『なりかわり標本会議』が発足するという。この企画のものは2020年に松井周が主催するコミュニティ「松井周の標本室」から生まれたカードゲーム“標本会議”。誰かになりかわって対話をするという、ディベートともまた一味違うコミュニケーションを通して、人を知り、演劇を知るというもので、今回、三重県内各地で実施し、同ゲームのファンリテーターを育成。地域の演劇人を公募して継続的にワークショップを行い、地域社会と演劇人が出会う場を作る計画だ。さらにはこの会議を筋書きなしで舞台上に立ち上げ、演劇公演として上演するというから見逃せない。

筆者は舞台芸術をこよなく愛すると同時に、客席数の限られたこの素晴らしい芸術を一部の人間が独占しているという自覚もある。より多くの人に楽しんでほしいと願う一方、マナーを知らない人に踏み荒らされたくないとも思っている。このアンビバレントな感情を、従来の演劇とも違うこうした試みが架け橋になって解消してくれ、演劇を愛好したり楽しんだり仕事にしたりする仲間が増えることを祈りつつ、この連載の最終回の筆を置く。また劇場で会いましょう。

ワークショップ実施先  
&メンバー募集中!

なりかわり標本会議

詳しくは三重県文化会館WEBサイトをご確認ください。

<https://www.center-mie.or.jp/bunka/>



©平岩孝



気軽に楽しむ文化のレクチャー

1977年生。武蔵野市民文化会館のクラシック音楽担当を約10年務め、独特な企画やチラシを量産した。MCS ヤング・アーティストズで3年勤務したのち2022年8月オフィス山根を設立。これまで200組を超える海外アーティストを招聘し1000公演以上のコンサート企画実施に関わる。著書に『歴代作曲家ギャラ比べ』『歴代作曲家ギャラ比べ2〜名曲誕生の裏事情』(Gakken)。全国で講座も開催。世界の音楽ニュースをゆるく解説するブログは基本的に毎日更新。  
<https://officeyamane.net/>



山根悟郎 コンサートプロデューサー&文筆業

Goro Yamane

Music vol.4

## 4組に分かれているウィーン少年合唱団

『天使の歌声』などと絶賛されてきたウィーン少年合唱団の人気はアメリカを始め世界的に高く、日本でも全国的にチケットが良く売れる人気の合唱団として知られています。コロナで来日が途絶えていましたがついに4年ぶりに来日し、三重でもその歌声を響かせてくれます。

突然ですがこのウィーン少年合唱団、4グループあるのはご存じでしょうか。「モーツァルト組」「ハイドン組」「シューベルト組」「ブルックナー組」と、ウィーンや合唱団とゆかりのある4人の作曲家の名前が付されていて、それぞれが独立した“ウィーン少年合唱団”として世界各地で別々に公演しているのです。どこかが優れている、とかではなく、全ての組がいわば「一軍」です(ちなみに今年来日するのはハイドン組です)。

まるで宝塚のようですね。ただ、それぞれ個性があると言われるものの、「芝居の月組」のような特色があるわけではなさそうです。また宝塚と違ってスターや主役がいるわけでもありません。

しかしなぜ4グループになっているのでしょうか?

もともとウィーン少年合唱団はハプスブルク家のプライベートな礼拝のために創設された団体で今から500年以上前には存在していましたが、1918年にハプスブルク帝国が消滅するとコンサート活動によって資金を得なければならなくなります。やがて1931年、初のアメリカツアーが大成功する頃には広く人気を獲得し、世界各地から公演が求められるようになります。ゆえに2つめ、3つめ、そして4つめのグループが作られた、そしてそれが今なお続いている、ということなのです。

これは極めてビジネス的な発想である一方で重要な意味も持ちます。なぜなら合唱団はどの組も年間10週〜11週間ほどツアーに出かけるのですが、これを1組でこなすと最大44週、つまりほぼ年中ツアーに出なければならぬことになってしまいます。大人の、プロの音楽家ならともかく(大人でもきついです)、声変わりしていない、体力もない子どもたちにそんなハードな旅をさせるわけにはいけません。また異国への旅は子どもたちにとって得がたい経験となりますが、腰を落ち着けしっかり教育を受けることも大切です(ちなみにツアーはカリキュラムに含まれていて、ツアー中の「授業」は基本的にないそうです)。また4つに分かれていることでお互いに競争心が生まれ、より高度な技術や芸術性がもたらされていることも間違いのないでしょう。

グループ分けは金銭面で、教育面で、そして芸術面でも、合唱団により結果をもたらしているのです!

6/2[金] 大ホール

U30割 観覧券 復

ウィーン少年合唱団

18:30開演(18:00開場)  
全席指定 S席5,000円、A席4,000円  
團三重県文化会館チケットカウンター  
059-233-1122

協賛:日硝ハイウエー NISHO HIGHWAY



©www.lukasbeck.com

**ZTVでCM** 始めませんか?

ここが魅力!

- ① リピート放送で繰り返しPR!
- ② リーズナブル
- ③ 地元密着で視聴者の反応が速い!

ZTVでは三重県だけでなく、滋賀県・和歌山県・京都府にもPRが可能です。

もっと知りたい! 詳しくはお問い合わせください

お問い合わせ 0120-222-505 株式会社 ZTV

景観創造企業

**MIYAMURA**

新築からリフォームまで

確かな技術と最新の設備で建設資材の情報ステーション!

本社: 津市河芸町東千里1019-2 TEL059-245-1515  
四日市支店: 四日市市新正16-14 TEL059-354-5445  
流通センター: 津市河芸町東千里1230-1 TEL059-245-8051  
名古屋事務所: 名古屋市中区栄1丁目12-35 TEL052-231-1505

<http://www.kk-miyamura.jp>

花と緑のガーデンセンター

アカツカFFCパビリオン

059-230-2121/10〜17時(土日祝18時) 火曜定休  
芸濃ICより県道10号を津方面へ車で約3分

akatsukaffcpavilion 株式会社 赤塚植物園

警備 清掃 設備 サービス

ISO9001・ISO14001認証取得  
プライバシーマーク認証取得

企業の安全と快適な環境作りに奉仕する

**近畿ビルサービス株式会社**

三重営業所 〒514-0035 三重県津市西丸之内24番14号  
電話(059)269-7000 FAX(059)269-7001  
<http://www.kinkibiru.co.jp>

本社・営業所 富田林、大阪、堺、河内長野、狭山、和泉、和歌山、橋本、奈良、兵庫、京都

緑豊かな暮らしと共に

**(株)山本造園**

三重県津市美里町南長野355  
Tel059-279-2127 Fax059-279-4128

東京海上日動火災保険株式会社  
東京海上日動あんしん生命保険株式会社  
代理店

**東京ライフギャランティー株式会社**

三重県津市あかつ台四丁目6-1 津サイエンスプラザ内  
Tel.059-273-5012

健康経営優良法人 2022 Health and productivity  
SDGs  
T.L.G.

## 三重県立美術館

津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570 開館時間:9:30～17:00(入館は16:30まで)  
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)※5月1日は開館、年末年始 ホームページ:https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/



### おのちつきょう 波切を描いた日本画家・小野竹喬

青い空、広い海、緑豊かな樹叢と降り注ぐ陽光、そして自然と一体化した人々の営み。志摩市大王町波切の美しい自然は、大正期に京都で活躍した日本画家たちを魅了しました。1918(大正7)年に《波切村》を描いた小野竹喬もそのひとり。波切の雄大な風景と人々の暮らしを前にした竹喬は、「描くより先に感激を禁じ得なかった」といいます。朝の光に照らされた右隻の海は凧、夕暮れ時の光がさす左隻の海は波が立っています。自然とともに暮らす村人たちの日常が描き出されたこの作品は、国画創作協会の第1回展に出品された竹喬前半期の代表作。竹喬はこの作品を描き上げ、日本画で自然を突き詰めていくことができるという自信をも手にしたのです。



《波切村》1918年 笠岡市立竹喬美術館蔵



1889(明治22)年、岡山県笠岡市に生まれた竹喬は14歳で京都に出て、画壇の中心的存在であった竹内栖鳳に師事しました。1909(明治42)年には、栖鳳のすすめで京都市立絵画専門学校別科にも入学。西洋の絵画や芸術思潮にも関心をよせ、日本画家だけでなく洋画家、学者、評論家とも幅広く交流し、新しい芸術創造を目指す先鋭的な運動に参加しました。そして、日本画革新を目指し、仲間とともに立ち上げたのが国画創作協会です。第1回展の《波切村》のほか、第6回展にも波切の海を描いた《青海》、《波濤》を出品しています。欧州芸術巡礼紀行の後、東洋画特有の美しい線描を活かして描き上げたこれらの作品もまた、竹喬前半期の重要な作品といえるでしょう。1928(昭和3)年の同会解散後

は官展に復帰、南画や大和絵を学びながらも自然との対話を重視し、豊かな色彩で日本の風景を描いて独自の画境を確立しました。



《樹間の茜》1974年 笠岡市立竹喬美術館蔵

今回の展覧会では、笠岡市立竹喬美術館が所蔵する初期から晩年までの代表作や素描により竹喬の芸術世界を紹介します。「自然と私の素直な対話」に焦点を絞りたいと述べ、なにげない日本の自然を飽くことなく描き続けた竹喬。自然のもつ普遍的な美しさを詩情豊かに描き出した竹喬作品は、先が見えず、閉塞感にさいなまれがちな現代のわたしたちの心にどのように響くでしょうか。県立美術館春の展覧会、小野竹喬展にどうぞご期待ください。

(道田美貴/三重県立美術館学芸員)

### 笠岡市立竹喬美術館名品展 小野竹喬

会期:4月22日(土)―6月11日(日)  
一般1,000(800)円、学生800(600)円、高校生以下無料  
( )内は前売および20名以上の団体割引料金

## 三重県総合博物館(MieMu:みえむ)

津市一身田上津部田3060 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310 開館時間:9:00～17:00(入場は16:30まで)  
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ホームページ:https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/



### 親鸞と高田本山 専修寺国宝からひろがる世界

高田本山(真宗高田派本山専修寺、三重県津市)には、浄土真宗の祖として有名な親鸞直筆の資料が多く所蔵されており、質・量ともに他を圧倒する。親鸞の手紙は約40通が知られるが大部分は写で、直筆の手紙は12通が伝わるのみだ。高田本山には、重要文化財親鸞聖人消息として12通のうち7通が伝わる。高田とは、栃木県真岡市の地名で、専修寺は元

はそこにあった。これらの手紙は、京都に帰った親鸞から、関東で教えを受けた門弟たちに宛てたものである。関東の高田は遠距離ゆえに手紙が出され、残りやすかったのだろう。手紙を受け取った門弟らはみなで声を出して読み、共有したのではないか。そんな、情景が想像できる。

また、親鸞の師で浄土宗の祖法然にまつわる最古の言行録、国宝西方指南抄全6冊も、親鸞の直筆だ。浄土宗、浄土真宗と宗派のはっきりした現代では位置づけがしづらいが、親鸞自ら筆をとったことを考えれば、親鸞も師のことを伝えたかっただろうし、親鸞が師をしたう姿を門弟たちも理解しようとしたと容易に想像できる。浄土真宗でなぜ法然かという疑問には、高田の門弟たちの目の前にいたのは崇拜対象ともなる没後の親鸞ではなく師法然を尊重する生きた師親鸞だったからと答えたい。

門弟と親鸞の関わりも典籍からうかがえる。国宝三帖和讃は、親鸞筆の部分が一部で、多くは門弟真佛が写したものだ。親鸞筆の多寡ではなく、真佛筆部分の親鸞による加筆こそ評価されるべき点である。親鸞自身が記し、門弟が写し、さらに親鸞が確認し筆を加えるという、親鸞と門弟たちの教えと学びの営みが典籍の中に埋め込まれている。

他にも親鸞が門弟に向けて書写した典籍が、重要文化財専修寺聖教に多く収められている。現在の大量印刷による不特定多数に向けた書籍ではなく、手で一文字ずつ書写する世界の話である。書写は宛先のある顔の見える作業だったと想定される。

親鸞と顔が見える関係で取り結ばれた門弟たちとのやりとり、歴史上の人物が生きていたという実感や人と人がつながる絆の痕跡、それらこそ高田本山の国宝からひろがる世界なのだ。

(太田光俊/三重県総合博物館学芸員)



国宝 西方指南抄  
親鸞真筆による法然の伝記

### 三重県総合博物館 第33回企画展 親鸞と高田本山 専修寺国宝からひろがる世界

会期:4月22日(土)―6月18日(日)  
観覧料:一般800(640)円、学生480(380)円、高校生以下無料  
基本展示とのセット観覧券:  
一般セット券1,050(840)円、学生セット券630(500)円  
( )内は20名以上の団体割引料金

## 三重県立図書館の書棚から。今号の美術館・博物館のテーマに関連する書籍をご紹介します



### 憧れの画家たち 10代の絵

自画像・風景・いきものを描く

向山洋一/鑑賞指導監修ほか  
金の星社 2008.3  
D/720/7 120760442

岡山県笠岡市に生まれた竹喬は、兄の薦めもあり14歳で京都に出て、竹内栖鳳の門下生となります。本書では、竹喬の他に、東山魁夷や岸田劉生、山下清など、みなさんがご存知の画家たちの若いころの絵を紹介しています。同じシリーズで、「人物・静物・イメージを描く」編もありますので、こちらもオススメです。



### ふるさとの色

小野竹喬/著  
講談社 1996.11  
721.9/オ  
113358436

京都に住んでいた頃に同居していた兄の影響で、俳句に関心を持った竹喬。特に松尾芭蕉の俳句を愛し、「奥の細道句抄」として、『おくのほそ道』に詠まれた俳句を絵画化しました。製作開始が86歳と高齢でありながらも、できる限り現場に向き取材を行ったそうです。「奥の細道句抄」の他に、竹喬の句作が収められています。



### 親鸞書簡集 全四十三通

親鸞/著  
細川行信/編著ほか  
法蔵館 2002.6  
188.7/シ 115284978

親鸞が記した書簡として現在伝わっている文書は、自筆・書写など合わせて43通あるそうです。書簡は書いた人の考えや心情、受取人との関係性などを窺い知ることができるもの。生身の人間としての親鸞がどのようなことを考え、誰にどのような言葉を語ったのか。残された書簡はその一端を私たちに教えてくれます。



### 親鸞の 家族と門弟

今井雅晴/著  
法蔵館 2002.7  
188.7/シ 115299588

親鸞には弟子はもちろん、妻や子どもがいました。著者は文献・史料を用いて、妻や息子、弟子たちの人物像を描き出します。それによって私たちは、これまで彼らについて(神格化された)親鸞側からの視点でのみ語られてきたことに気づかされます。そしてその気づきは、親鸞の実像を見つめることにつながるのです。

